

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 5月21日

青森地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 内空閑 英 敏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

## 記

|  |  |
|--|--|
| 入札期間   | 令和 8年 6月 9日 午前 8時30分から<br>令和 8年 6月16日 午後 5時00分まで   |
| 開札期日   | 日 時 令和 8年 6月18日 午前10時00分<br>場 所 青森地方裁判所開札場   |
| 売却決定<br>期日   | 日 時 令和 8年 7月 8日 午前 9時50分<br>場 所 青森地方裁判所第2民事部   |
| 特別売却<br>実施期間   | 令和 8年 6月19日 午前 8時30分から<br>令和 8年 6月19日 午後 5時00分まで   |
| 買受申出の保証の<br>提供方法   | 下記のいずれかによる。<br>(1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書(ただし、入札期間終了前までに、裁判所口座に現実に入金されたものに限る。)<br>(2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書 |
| 買受申出の資格の<br>制限(民事執行規<br>則33条)                                      | ☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。   |
| 一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 5月21日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 |  |



## 物 件 目 録

1 所 在 青森県むつ市緑町  
地 番 2 3 6 番 3  
地 目 宅地  
地 積 1 9 5 . 1 5 平方メートル

2 所 在 青森県むつ市緑町 2 3 6 番地 3  
家屋 番号 2 3 6 番 3  
種 類 居宅  
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建  
床 面 積 1 階 5 7 . 1 3 平方メートル  
2 階 4 0 . 5 7 平方メートル

(現況)

床 面 積 1 階 約 6 1 . 2 7 平方メートル  
2 階 約 5 5 . 4 7 平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 物置  
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 平家建  
床 面 積 約 4 . 1 4 平方メートル



## 物 件 明 細 書

令和 8年 4月 7日

青森地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 岸 禎 尚

---

---

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

---

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

地役権

範 囲 全部

要役地 むつ市中央二丁目165番

設定日 平成21年10月7日

目 的 1 土地所有者は、次の行為をしないこと。

(1) 送電線の最下垂時における電線から3.6m以内の範囲に入る高さの建造物の築造、工作物の設置及び竹木の植栽

(2) 送電線の設置・保守等に支障となる土地の形質変更等の行為

(3) 爆発性・引火性を有する危険物の製造・取扱いおよび貯蔵

2 地役権者が、電線の支持物を除く送電線を設置すること、その設置・保守等のため土地に立入ること、ならびに送電線に支障となる竹木および工作物を直ちに伐採または撤去すること。

---

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件債務者が占有している。

---

---

5 その他買受けの参考となる事項

なし

## 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異

なる判断がなされる可能性もあります)。

- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

## 物 件 目 録

- 1 所 在 青森県むつ市緑町  
地 番 2 3 6 番 3  
地 目 宅地  
地 積 1 9 5 . 1 5 平方メートル
- 2 所 在 青森県むつ市緑町 2 3 6 番地 3  
家屋 番号 2 3 6 番 3  
種 類 居宅  
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建  
床 面 積 1 階 5 7 . 1 3 平方メートル  
2 階 4 0 . 5 7 平方メートル  
(現況)  
床 面 積 1 階 約 6 1 . 2 7 平方メートル  
2 階 約 5 5 . 4 7 平方メートル  
(未登記附属建物)  
種 類 物置  
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 平家建  
床 面 積 約 4 . 1 4 平方メートル



令和 8 年（又）第 3 号

令和 8 年 1 月 3 0 日 受理

令和 8 年 2 月 1 8 日 提出

（評価人 最 上 伸 子）

# 現況調査報告書

青森地方裁判所

金 岡 隆（印）

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

## 物 件 目 録

- 1 所 在 青森県むつ市緑町  
地 番 2 3 6 番 3  
地 目 宅地  
地 積 1 9 5 . 1 5 平方メートル
- 2 所 在 青森県むつ市緑町 2 3 6 番地 3  
家屋 番号 2 3 6 番 3  
種 類 居宅  
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建  
床 面 積 1 階 5 7 . 1 3 平方メートル  
2 階 4 0 . 5 7 平方メートル





## その他の事項

■ 1 建物物件2の「種類、構造及び床面積の概略」欄について

■ 主である建物

□ 種類 :

□ 構造 :

■ 床面積 : 1階 約 61.27 m<sup>2</sup> (増築年:平成13年ころ)  
2階 約 55.47 m<sup>2</sup> (同上)

■ 2 建物物件2の「物件目録にない附属建物」欄について

■ 附属建物

種類 : 物置

構造 : 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床面積 : 約 4.14 m<sup>2</sup>

(未登記、建築年:不明)

- 3 本件物件の南西側に接面しているむつ市大字田名部字海老川25番714 (以下「25-714」という。)は、むつ市所有の原野 (現況:公衆用道路) となっており、南東側に接面しているむつ市緑町236番4 (以下「236-4」という。)は、B所有の原野 (現況:公衆用道路) となっている。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

| 関係人の陳述           |   |
|------------------|---|
| 陳述者<br>(当事者との関係) | 陳述内容等   |
| ■ A<br>(債務者兼所有者) | (令和8年2月16日に聴取した。)<br>1 本件物件は、私たち家族の居宅兼店舗として使用しています。<br>2 物件2の店舗部分は、姿勢の均整等を目的とした私の施術院として使用しています。<br>3 物件2については、記憶が定かではありませんが、およそ25年前(平成13年)ころ北西側部分を増築したように記憶しています。<br>4 未登記附属建物は、私たちの物置として使用しています。同建物は物件2を新築して間もなく建てたように記憶しています。<br>5 本件物件につき、本日御職に述べた以外は、公簿記載のとおりだと思います。<br>6 雨漏りなど家の不具合は特にありません。 |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

( 4 枚目)

## 執行官の意見

- 本件については、当職及び評価人最上伸子の調査結果並びに関係人の陳述等に照らし、2～4枚目のとおりであると考えます。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

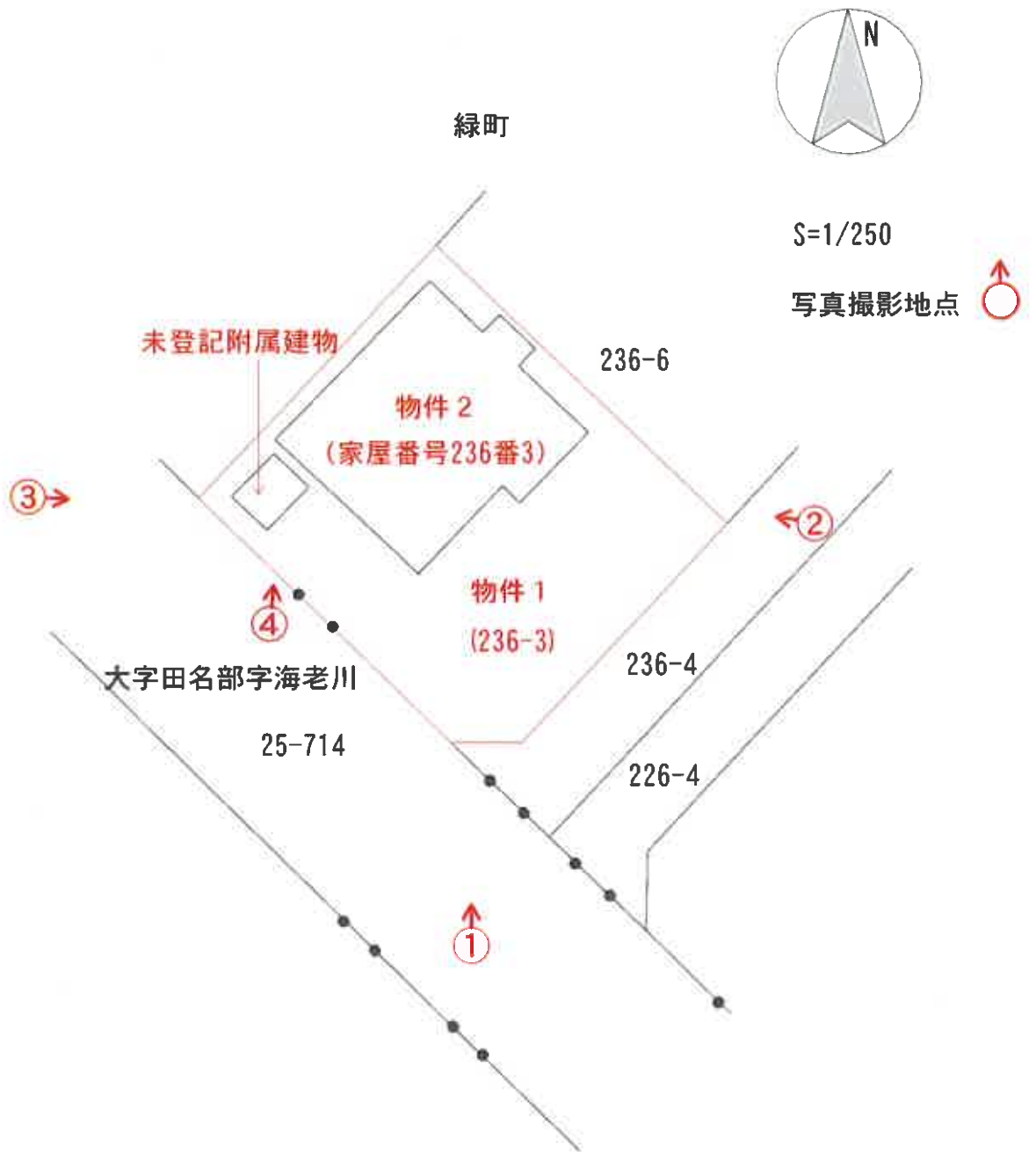
| 調 査 の 経 過   |            |   |
|---|------------|---|
| 調査の日時   | 調査の場所      | 調査の方法等                                  |
| 8年 2月 2日 (月)<br>: - :   | 債務者兼所有者住所地 | 現況調査期日等通知書送付                            |
| 8年 2月 2日 (月)<br>: - :   | むつ市役所      | 民事執行法第57条第4項請求                          |
| 8年 2月 4日 (水)<br>: - :   | 青森地方法務局    | 土地建物登記事項証明書等請求、同受領                      |
| 8年 2月 16日 (月)<br>10:50 - 12:10  | 物件所在地      | 現地確認、写真撮影、簡易計測、間取等調査、関係人から占有関係等聴取、評価人同行 |
| 年 月 日 ( )<br>: - :  |            |   |
| 年 月 日 ( )<br>: - :  |            |   |
| 年 月 日 ( )<br>: - :  |            |   |
| (特記事項)<br><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日<br>目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。<br><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日<br>目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。<br><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日<br>休日・夜間執行許可の提示をした。<br><input type="checkbox"/> |            |   |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり





# 土地建物位置関係図



# 間取図 (物件2)

主である建物

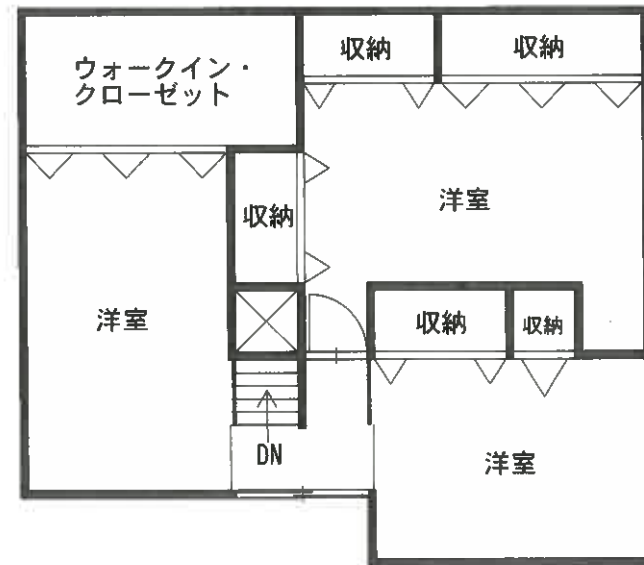
1階

未登記附属建物



写真撮影地点 

2階



写真番号 1



未登記附属建物

物件 2

物件 1

写真番号 2



物件 1

物件 2

写真番号 3



物件 2  
未登記附属建物  
私設柱  
物件 1

写真番号 4



未登記附属建物  
私設柱  
物件 2  
物件 1

写真番号 5



物件 2

写真番号 6



物件 2

写真番号 7



物件 2

写真番号 8



物件 2

写真番号9



物件2

写真番号10



物件2

( 15 枚目)

写真番号 1 1



物件 2

写真番号 1 2



未登記附属建物

令和 8年 (又) 第 3 号  
令和 8年 2月16日 現地調査  
令和 8年 3月11日 評価

青森地方裁判所第2民事部 御中

# 評 価 書

評価人 不動産鑑定士

最 上 伸 子 印

## 第 1 評価額

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 一 括 価 格         |                 |
| 金 2, 335, 000 円 |                 |
| 内 訳 価 格         |                 |
| 物件 1 (土地)       | 金 832, 000 円    |
| 物件 2 (建物)       | 金 1, 503, 000 円 |

- ① 一括価格は物件 1, 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して、競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

## 第 3 目的物件

| 番号        | 所在等                           | 登記   | 現況   |
|-----------|-------------------------------|--|--|
| 1         | 所在地<br>地目<br>地積               | 青森県むつ市緑町<br>236番3<br>宅地<br>195.15㎡   | 同左<br>同左<br>同左<br>同左   |
| 2         | 所在<br>家屋番号<br>種類<br>構造<br>床面積 | 青森県むつ市緑町236番地3<br>236番3<br>居宅<br>木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建<br>1階 57.13㎡<br>2階 40.57㎡<br>延 97.70㎡ | 同左<br>同左<br>同左<br>同左<br>1階 約61.27㎡<br>2階 約55.47㎡<br>延 約116.74㎡ |
| 未登記<br>附属 | 種類<br>構造<br>床面積               |  | 物置<br>木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建<br>約4.14㎡                                  |
| 番号        | 特記事項                          |  |  |
|           |                               |  |  |

## 第 4 目的物件の位置・環境等

## 1 土地の概況及び利用状況等 (物件 1)

|  |   |  |
|--|---|--|
| 位置・交通  | J R 大湊線「下北」駅の北方・道路距離約 800m<br>(附属資料 「位置図」参照)  |  |
| 付近の状況  | むつ地区市街地のほぼ中央部、田名部川の南東側に形成された既成住宅地域。<br>幹線道路及び J R 下北駅に近いため、交通利便性は比較的良好な地域である。<br>当地域は格別の変動要因が見られず、今後も当分の間、現状のまま持続するものと予測する。   |  |
| 主な公法上の規制等<br>(道路の幅員等の個別<br>的な規制を考慮しな<br>い一般的な規制) | 都市計画区分<br>用途地域<br>建ぺい率<br>容積率<br>防火規制<br>その他の規制   | 非線引都市計画区域<br>第 1 種低層住居専用地域<br>50%<br>80%<br>なし<br>なし |
| 画地条件   | 間口約 15m, 奥行約 13m, 地積 195.38㎡, ほぼ長方形の中間画地。<br>地勢はほぼ平坦。   |  |
| 接面道路の状況  | 南西側約 7m, 市道, 舗装有 (建築基準法第 42 条 1 項 1 号)<br>南東側約 6m, 私道, 舗装無 (建築基準法第 42 条 1 項 5 号)  |  |
| 土地の利用状況等   | 土地所有者が物件 2 の建物の敷地として利用占有している。   |  |
| 供給処理施設   | 上水道   | あり   |
|  | ガス配管  | なし   |
|  | 下水道   | 引込可能 ※南西側市道に本管の埋設有り                                  |
| 特記事項   | <ol style="list-style-type: none"> <li>南東側私道の土地の概要 (接面部分) は下記のとおりである。 <ul style="list-style-type: none"> <li>所在地番：むつ市緑町 2 3 6 番 4</li> <li>地目：原野</li> <li>地積：139㎡</li> <li>所有者：B</li> </ul> </li> <li>南東側私道は建築基準法上の位置指定道路である。 <ul style="list-style-type: none"> <li>昭和 55 年 8 月 1 日, 14 号</li> </ul> </li> <li>当不動産に送電線敷設地役権が設定されている。</li> </ol> |  |

## 2 建物の概況及び利用状況等 (物件 2)

| 区 分             | 主である建物   |
|-----------------|--|
| 建築時期及び経済的残存耐用年数 | 建築年月日 (登記記載) : 昭和57年12月20日新築<br>経過年数 : 約 43 年<br>経済的残存耐用年数 : 約 5 年   |
| 仕 様             | 構 造 : 木造 2 階建<br>屋 根 : 長尺カラー鋼板葺<br>外 壁 : モルタル塗吹付仕上<br>内 壁 : ビニールクロス 外<br>天 井 : ビニールクロス, ジプトーン 外<br>床 : フローリング 外<br>設 備 : 電気・給排水・衛生・浴室・給湯<br>但し, 設備の動作確認は行っていないので, 正常に稼働するか否かは不明。<br>その他 : なし |
| 床面積 (現況)        | 第 3 目的物件欄記載のとおり  |
| 現況用途等           | 現況用途 : 居宅<br>間 取 り : 附属資料「建物間取図」参照   |
| 品 等             | 普通   |
| 保守管理の状態         | 経年相応の老朽化と認められる。  |
| 建物の利用状況         | 建物所有者が居宅として利用しているほか, 1階居室部分を店舗 (整体) として利用占有している。   |
| 特 記 事 項         | 1. 平成13年頃, 北西部分を増築し内装のリフォームを行ったところである。<br>2. 当建物について建築時期, 構造, 種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果, アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお, アスベスト使用の詳細については専門調査期間の分析調査を要する。  |

(物件 2)

|                 |   |
|-----------------|---|
| 区 分             | 未登記附属建物   |
| 建築時期及び経済的残存耐用年数 | 建築年月日 (外観から推定) : 昭和58年頃日新築<br>経過年数 : 約 43 年<br>経済的残存耐用年数 : 約 0 年  |
| 仕 様             | 構 造 : 木造平家建<br>屋 根 : 長尺カラー鋼板葺<br>外 壁 : サイディング<br>内 壁 : あらわし<br>天 井 : あらわし<br>床 : 板敷<br>設 備 : なし<br>その他 : なし |
| 床面積 (現況)        | 第 3 目的物件欄記載のとおり   |
| 現況用途等           | 現況用途 : 物置<br>間 取 り : 附属資料「建物間取図」参照  |
| 品 等             | 普通  |
| 保守管理の状態         | 経年相応の老朽化と認められる。   |
| 建物の利用状況         | 建物所有者が物置として利用占有している。  |
| 特記事項            | 当建物について建築時期、構造、種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査期間の分析調査を要する。          |

第 5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格 (物件 1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

| 番号 | 標準画地価格<br>(円/㎡)<br>ア | 個別<br>格 差<br>イ | 地 積<br>(㎡)<br>ウ | 建付減価<br>エ | 建付地価格 (円)<br>ア×イ×ウ×エ |
|----|----------------------|----------------|-----------------|-----------|----------------------|
| 1  | 14,800               | 0.98           | 195.15          | (1-0.40)  | 1,698,000            |

※総額につき千円未満の端数金額は四捨五入、以下同

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 むつ-1

$$\begin{array}{cccccc} \text{公示価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 17,200 \text{ 円/㎡} & \times & 102.0 / 100 & \times & 100 / 101 & \times & 100 / 117 & \approx & 14,800 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正 : 公示価格の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正 : 画地条件 +1% (方位)

◇地域格差 : 街路条件 +1% (幅員)  
環境条件 +16% (居住環境)

…以上、相乗積による

イ 個別格差

画地条件 +3% (角地)  
その他の条件 -5% (送電線下地)

ウ 地積 : 登記数量による

エ 建付減価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 建物価格 (物件 2)

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

| 番号          | 再調達原価<br>(円/㎡)<br>ア | 現況延床面積<br>(㎡)<br>イ | 現価率<br>ウ | 建物価格<br>(円)<br>ア×イ×ウ |
|-------------|---------------------|--------------------|----------|----------------------|
| 2           | 175,000             | 116.74             | 0.08     | 1,634,000            |
| 未登記<br>附属建物 | 45,000              | 4.14               | 0.02     | 4,000                |
| 合 計         |                     |                    |          | 1,638,000            |

## 現価率

経過年数、経済的残存耐用年数、観察減価及び中古建物の市場性減価、残価率を下表のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を以下のとおり査定した。

| 番号          | 経過年数 | 経済的<br>残存耐用年数 | 観察減価及び中古<br>建物の市場性減価 | 残 価 率 | 現 価 率 |
|-------------|------|---------------|----------------------|-------|-------|
| 2           | 43   | 5             | 0.40                 | 0.03  | 0.08  |
| 未登記<br>附属建物 | 43   | 0             | 0.40                 | 0.03  | 0.02  |

$$\text{※現価率} = \{ \text{残価率} + (1 - \text{残価率}) \times \text{経済的残存耐用年数} / (\text{経過年数} + \text{経済的残存耐用年数}) \} \times (1 - \text{観察減価率})$$

## 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

## ① 土地利用権等価格

| 番号 | 建付地価格<br>(円)<br>ア | 土地利用権等の<br>及ぶ範囲<br>イ | 土地利用権等割合<br>ウ |       | 土地利用権等価格<br>(円)<br>ア×イ×ウ |
|----|-------------------|----------------------|---------------|-------|--------------------------|
| 1  | 1,698,000         | 1.00                 | 0.30          | 法定地上権 | 509,000                  |

イ 土地利用権の及ぶ範囲 : 物件1の全範囲とした。

ウ 土地利用権等割合 : 土地利用権を法定地上権と判定し、法定地上権割合を本件建付地価格の30%と判断した。

## ② 内訳価格及び一括価格

| 番号        | 基礎となる<br>価格 (円)<br>ア | 土地利用権等<br>価格の控除及<br>び加算 (円)<br>イ | 占有減価<br>修正<br>ウ | 市場性<br>修正<br>エ | 競売市場<br>修正<br>オ | 評 価 額<br>(円)<br>(ア+イ)×ウ×エ×オ |
|-----------|----------------------|----------------------------------|-----------------|----------------|-----------------|-----------------------------|
| 1         | 1,698,000            | -509,000                         | (1-0.00)        | (1-0.00)       | (1-0.30)        | 832,000                     |
| 2         | 1,638,000            | +509,000                         | (1-0.00)        | (1-0.00)       | (1-0.30)        | 1,503,000                   |
| 一括価格 (合計) |                      |                                  |                 |                |                 | 2,335,000                   |

ウ 占有減価修正 : なし

エ 市場性修正 : なし

オ 競売市場修正 : 「評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

## 第 6 参考価格資料

地価公示価格 [ むつ-1 ]

所 在 : むつ市海老川町677番

価 格 : 17,200円/㎡

位 置 : JR大湊線「下北」駅の北東方道路距離約1.3kmに位置する。

価 格 時 点 : 令和7年1月1日

地 積 : 343㎡

供給処理施設 : 水道・下水

接 面 道 路 : 北西側6m舗装市道

用途指定等 : 第1種低層住居専用地域(50・80)

地域の概要 : 中規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域。

## 第 7 附属資料

|   |                      |     |    |
|---|----------------------|-----|----|
| 1 | 位置図(出所:国土地理院「地理院地図」) | ・・・ | 1葉 |
| 2 | 公図写                  | ・・・ | 1葉 |
| 3 | 地積測量図写               | ・・・ | 1葉 |
| 4 | 建物図面写                | ・・・ | 1葉 |
| 5 | 建物配置図                | ・・・ | 1葉 |
| 6 | 建物間取図                | ・・・ | 2葉 |

# 位置図





# 地積測量図写

登記年月日：昭和57年11月9日

0010823

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 地番    | 236-3<br>236-3<br>236-5 |
| 土地の所在 | むつ布緑町                   |

地積測量図



この図面はA3をA4に縮小しています。

製作者 (昭和57年11月4日作製)

|      |        |
|------|--------|
| 境界の基 | 境界にの基  |
| 地積   | プラスチック |

|     |  |    |       |
|-----|--|----|-------|
| 申請人 |  | 縮尺 | 1/250 |
|-----|--|----|-------|

### 地積計算表

|    |         |                                   |            |                |
|----|---------|-----------------------------------|------------|----------------|
| 地積 | 17.81   | $\times$ (7.71 + 7.71) $\div$ 2 = | 135.7731   |                |
| 地積 | 236.810 | -                                 | 185.7731 = | 195.1579       |
| 地積 | (イ)     |                                   | 195        | m <sup>2</sup> |
| 地積 | (ロ)     |                                   | 135        | m <sup>2</sup> |
| 地積 | (ハ)     |                                   | 195        | m <sup>2</sup> |

257.11.9 (実測)

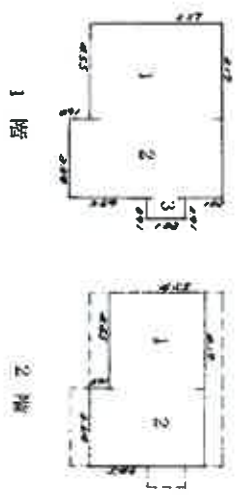
# 建物図面写

0221834

## 各階平面図

## 建物各階平面図

家屋番号 236番3  
建物の所在 茨城県緑町236番地3



| 階  | 部屋番号 | 面積 (㎡)        | 床面積 (㎡)     |
|----|------|---------------|-------------|
| 1階 | 1    | 6.37 × 4.55 = | 28.9835     |
|    | 2    | 7.28 × 3.64 = | 26.4992     |
|    | 3    | 1.82 × 0.91 = | 1.6562      |
|    |      |               | 床面積 57.1389 |
| 2階 | 1    | 4.55 × 4.55 = | 20.7025     |
|    | 2    | 5.46 × 3.64 = | 19.8744     |
|    |      |               | 床面積 40.5769 |
|    |      |               | 床面積 40.5769 |



この図面はA3をA4に縮小しています。

作業者 (1) 氏名

縮尺 1/250

申請人

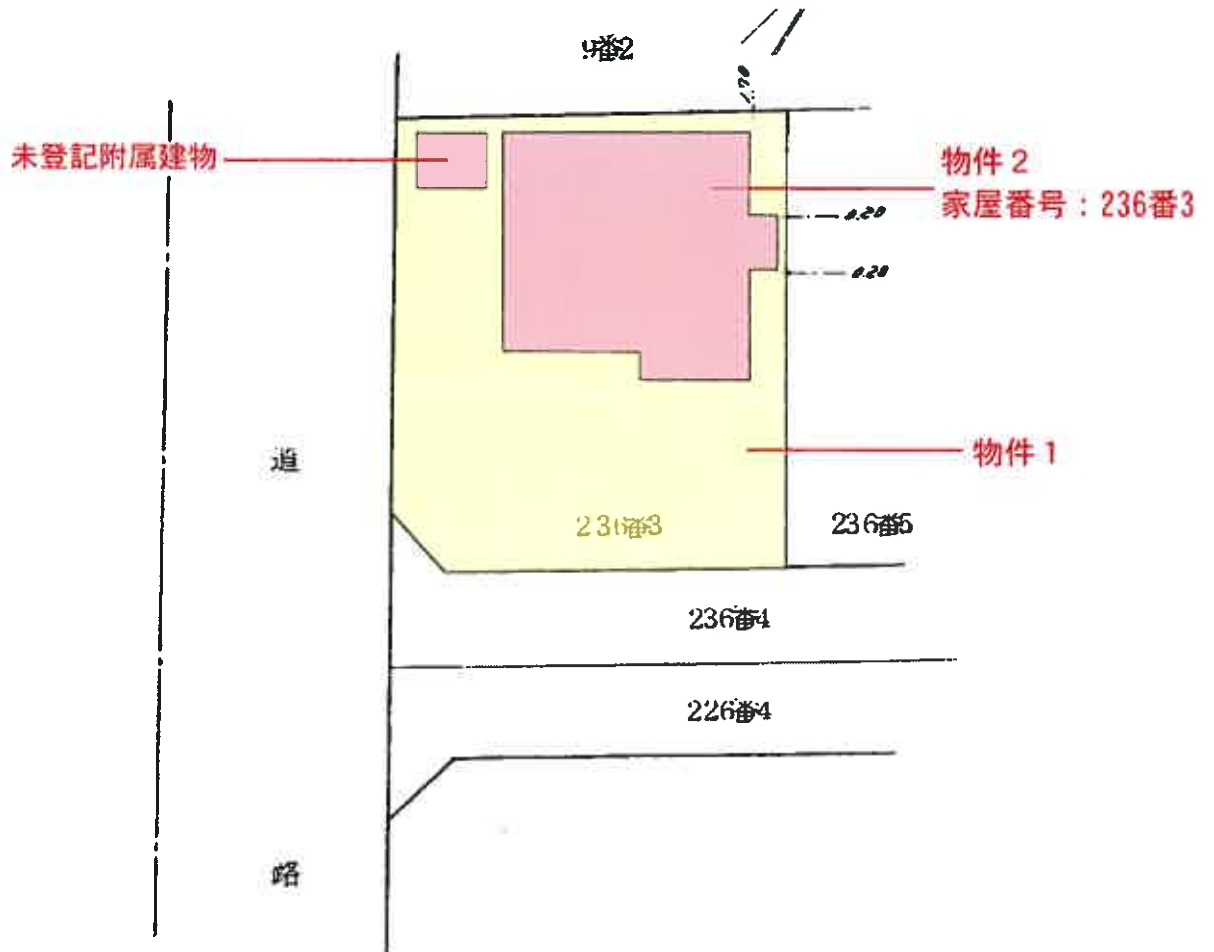
縮尺 1/50

S58.2.10

これは図面に記録されている内容を証明し、人眼にてある  
(森林地方法務局及び支局管轄)  
昭和7年12月12日 伸有法務局

登記簿

# 建物配置図



縮尺 1/250

# 建物間取図

## 物件 2

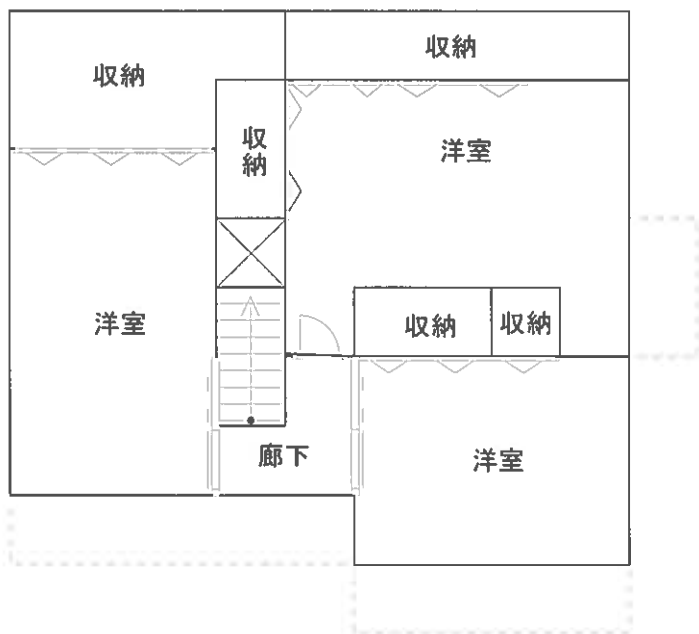
### 1 階



未登記附属建物



### 2 階



縮尺1/100